

PART 4

なぜ、タイルなのか？

他の建築材と比べ圧倒的に異なるタイルの魅力は、永続性と意匠性。
どのような特徴を持ち、どのように進化しているか、タイルの利点を紹介します。

“ タイルは強い

耐久性、耐摩耗性、耐水性に優れた建築材

タイルは、粘土や長石などの素材を混ぜ合わせ、約1300℃の高温で焼き固めた建築材。耐久性・耐薬品性に優れ、自然環境に対してほぼ劣化・変色・変質することはありません。また、化学的安定性があるため酸やアルカリなど薬品に対して変質しにくく、物理的安定性があるため耐熱性・耐火性・耐水性に優れています。さらに、耐摩耗性・清掃性に優れ、メンテナンスが容易。身体に不調をもたらす環境ホルモンも発生しません。タイルは強いーそのポテンシャルを見直してください。



“ タイルは美しい

高級感と趣のあるデザインを創造する

意匠的な側面からも、タイルは多様な魅力を備えた素材。建材として建築空間に使われる以前に、素材単体に色やテクスチャーなどの個性を有しています。釉薬の有無による光沢や色幅の差、酸化焼成、還元焼成といった焼成方法の違い、多種多様なプロポーションなど、そのバリエーションは無限大。1枚1枚の組み合わせが創り出す、「面」のイメージは実に多彩です。レトロモダン、アート感のある趣、カラフル&ポップな表情、シックな高級感など、タイルは幅広い美しさを表現します。

